

決めた夏。



幼馴染を離さない



ん?

縁側で涼んでいると
遠くから何やら聞こえてきた…



かなめ!?

たっだいまっっ!

きょうちゃん

カ
ッ
ッ
ッ

お前、練習で忙しいから
帰ってくるのは明日って…

イェイ

きょうちゃんに
早く会いたくて
練習終わってから
直で帰ってきちゃった

三日しかないしね

相変わらずタフだな…
てか、社長…親父さんとかに
顔見せなくて大丈夫か？

※ちなみに俺は
かなめの親父さんの
会社で働いている。

お父さんなら
休み短いんだから
きょうちゃんにいっぱい
可愛がってもらえって
言ってたけど？

そ、そうか
ならいいけど…

いいのか？

そうそう、
明日仕事に遅れるなよ
ってのも言ってた

それは大丈夫
だと思っ…
お前次第けど

幼馴染のなめは俺よりも二つ年下だ。
明るく元気でいつも俺にべったりで
毎日のように一緒に過ごしていた。

昔から水泳が得意で有名な学校から監督が会いに来たくらいだ。
ただかなり遠方の学校なので本人と両親は乗り気じゃなかった。(特に親父さん)
けどあまりに監督と当時の担任が熱心なので折れて進学を決めた。

もちろん寮生活だし
長期休暇中であつてもそのほとんどが練習だから
この三年間はあまり一緒にいられなかった。

つい先日最後の大会が終わつたのもう少し休みがあつてもよさそうなのだが
どうやらスポーツ推薦の話が来ていてまだ練習しないとイケないらしい。

成績もよくて水泳部のエースなので
周りからの期待もすごい。



基本室内プールなので
あんまり日焼けしない。



きょうちゃん♥

かなめ...

水泳を頑張ってほしいと思う反面
今までのようにこっちで二人一緒に
過ごしたいという気持ちもある。
春には改めてお互いの気持ちを
確かめ合えたのだから...



ねえ……

しよ♡

かなめもそのことは
かなり悩んでいる。
周りの期待があるから
中々難しい……

でも今は頑張った分
思いつきり甘えさせて
やりたい。



きょうちゃん♡

言われなくても

あっ♡

おしゅっ...♡



最後の大会
よく頑張ったな

うん

あっ……♡

すっ……♡

んん♡

きょうちゃんに
褒められるのが
一番うれしい♡

考えなければいけないこと
決めなければいけないことは
たくさんあるけれど……

今は少しでも長く
二人でこうしていたい。



もっといっぱいして
きょうちゃん♥

あ...
ん...

かなめ、また
大きくなってるな

育ち盛り
だからね♥



かなめ…

もう我慢できない♥

きょうちゃん…

はー…
はー…

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

んっ…
んっ…
んっ…



えへへ♥

そういうところ
相変わらずだな...

最初は私が
上だからね♥



きょうちゃんの
おち○ちんもしっかり
成長してるじゃん♡

あっ...

お、おっきい♡

ああんっ♡

ぐっ... 3! んっ



かなめ...!
そんなに締め付け
られると...もう!

おま〇こが勝手に
なっちゃんだから
しょうがないじゃん♥

私もすぐ
いっちゃんから...
きょうちゃんと
一緒に♥

あん♥おち〇ちん
すごくいいところ
当たってる...♥

たんっ♥

たんっ♥

たんっ♥

たんっ♥

たんっ♥

ドゥミ

ドゥミ

ドゥミ

あゝ

はっ

はっ

たんっ♥





かなめっ!

あああ

あこ

あ

俺もだ!

私ね...
独りですればするほど...
きょうちゃんに会いたくて
寂しくって...

だから...だから
きょうちゃんを
いっぱい感じたい♥

きょうちゃん
もっともっと♥

感じさせてえ♥



おかえり

きょうちゃん...
っただいま♥

あ...♥

あったかくて...
すごく安心する...♥

ドゥ...
ドゥ...

ドゥ...
ドゥ...

ドゥ...
ドゥ...

ドゥ...
ドゥ...

トノ...
トノ...



お父さんね
きょうちゃんのこと
本当に頼りにして
みたいだよ

マジか…
嬉しいけど
こんな状況で
言われても…

んっ…

JoJo

JoJo

JoJo

きょうちゃんすごいね
まだこんなに元気だもん
体力ついてるね♥

毎日親父さんに
しごか…鍛えて
もらってるからな



ほら、
私のお口いっぱい
使って♡

当たり前だろ

ああ…
すげえ光景

さすがにこんな
お父さんには
見せられないよね

なんだか背徳感で
余計にち○ぽが…

きょうちゃん
変態じゃらん♡

んっ…♡

んっ…♡

ちゅぽぽぽ♡

ちゅぽぽぽ♡



下も上もすごい
吸いつきだな...

久しぶりだから
私も気合入っちゃう♥

舌も使うと〜
もっと気持ちいいよ♥

うっ

それはもう本当に
そうなんだけど
かなめ...出そう

どうしよっかな〜♥

んっ...♥

んっ...♥

ふっ...♥

んっ...♥

んっ...♥

んっ...♥

んっ...♥

んっ...♥

んっ...♥

んっ...♥



だ〜めっ♡

ちよっ…
かなめ!

だっ…
腹中にいっぱい
欲しんだもん♡

このまま朝まで
寝かせる気ないな?
ったく…明日仕事だぞ

えへへ♡

ちゅっ…ほん♡

ど

ど

ど

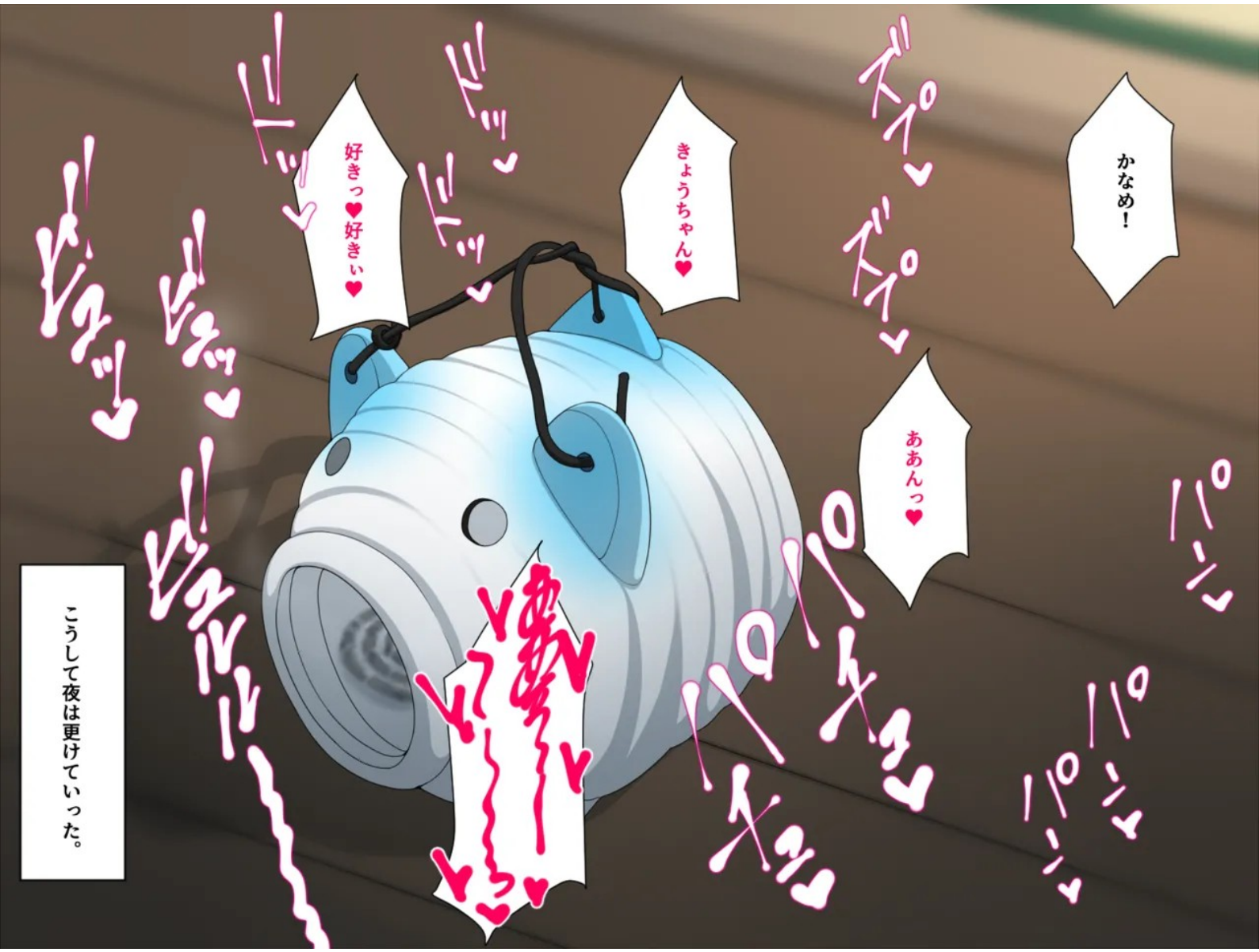
かなめ!

ああんっ♡

きょうちゃん♡

好きっ♡好きい♡

こうして夜は更けていった。



翌朝…

そういや社長んこの
おてんば娘帰ってきて
るんだな

マサさん
よく知ってますね

今朝の社長すっげえ
機嫌よかったからなあ
またお前んちが
賑やかになるな

あはは…

ふあああ…

どうした
夜更かしか？
恭介

まあ、色々…

はい！

さて明日から休みだし
さっさと片づけちまおう



す

帰り際に社長から
「かなめ休み中はずっとお前の家に
いるみたいだからよろしくな」
と上機嫌で言われた。
幼馴染とはいえ本当にいいのかなと
毎度のことながら思うのであった。

かなめはかなめで
帰ってみたら隣のばあちゃんが
くれたであろうスイカを抱いて
すやすや寝ているし……たく。

可愛いやっめ



おいしい起きろ〜
スイカ食おうぜ〜

とはいえ…
せつかくのスイカが
温くなっちまう…

本当に気持ちよさそうに寝てるな。
練習終わりで疲れてるのに
頑張ってる帰ってきたんだもんな。



寝入ってるな...

んっ♡

おきろ〜

ふあ...

ブル...

ブル...

あ...

んっ♡

.....

起きないと
入れちまうぞ〜

んっ♡

んっ♡



かなめっ……!

おい、起きないと
このまま最後まで
やっちまうぞ……

まったく寝てても
ま○こはしっかり
締まってるんだな……!

ドゥ……

ドゥ……

ドゥ……

ドゥ……
ドゥ……
ドゥ……
ドゥ……
ドゥ……

あ……♡

あ……♡

あ……♡



あ...!

は...!

いい加減
起きないと...

うっ!

ふえっ!?

んあ...
きょうちゃん?

ピク

ピク

ピク

ピク

ピク

ピク



きょうちゃん
おかえり〜…

はぁ…♡

ただいま…
本当に最後まで
起きなかつたな…
隙中に出しちゃったぞ

きょうちゃんってば
いけないんだあ…
でもなんか寝てても
気持ちよかつた♡

あつ、そうそう
このスイカね…

隣のばあちゃんだろ？

うん、「二人で食べな」って…
一緒に食べたくて
きょうちゃん待ってたら
寝ちゃつた…♡

ん…♡

スイカ
美味しかったね♡

かなめがずっと抱いてたから
ちよっと温くなってたけどな

ひんやりしてて
気持ちよかったの！

ばあちゃんが
せつかく冷やして
くれてたのにな

えへへ♡

もお〜っ!!

きょうちゃんも
こうしてやる♡

うおっ!
本当に元気が
有り余ってるな





でもきょうちゃんも
徹夜なのに元気だよ

じゃあもつと
甘えちゃおっ♡

親父さんからお前の
こと頼まれてるからな
どんとこいだ!

あ...

あ...

んあ...♡
口の中甘♡

おいしい♡

まだスイカの
味がする♡

あ...♡
あ...♡
あ...♡
あ...♡
あ...♡
あ...♡

あ...♡
あ...♡
あ...♡



きょうちゃんっ♡

あっ...♡

あっ...♡

あっ♡あっ♡あっ♡
あっ♡あっ♡あっ♡

ドクドク...

ドク

ドク

ドク

ドクドク...



ああ♡ダメっ♡
もう...っ♡

かなめ!
...一緒に!





きょうちやんと
一緒に♡

ああん♡もつと♡
いっばいイキたい♡

気持ちいいの
もつと...もつと
ほしい♡

夕飯までちょっとだけする
つもりだったがすっかり
夢中になってしまっていた。



かなめ!

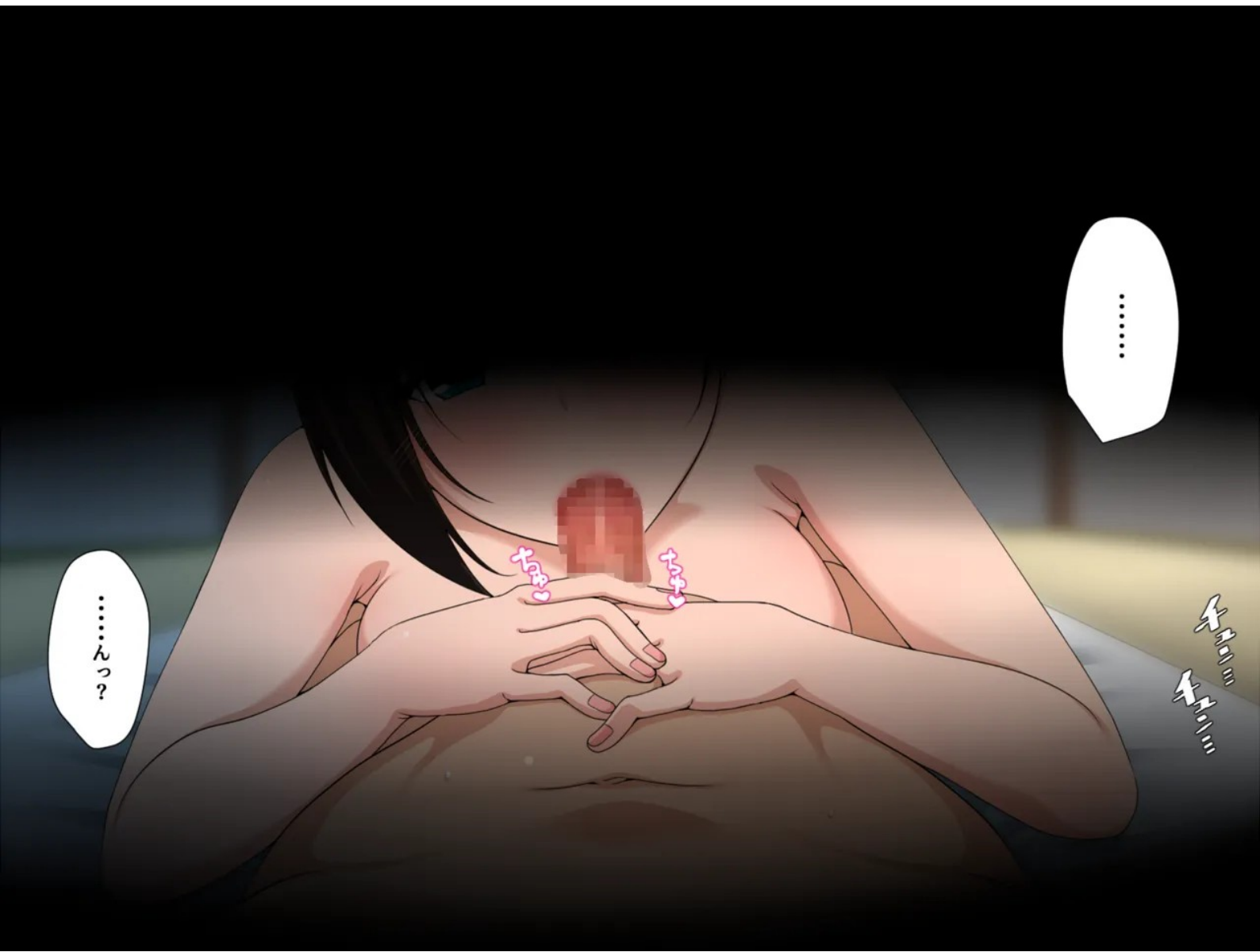
ああん♥きょうちゃん
すごい♥激しっ!いい♥
きて♥きてきてえ♥

おち○ちんも膣中で
どんどん膨らんで...
膣奥に当たって...♥

ああん♥

ああん♥

気持ち良すぎて
おま○こもう
耐えられないよお♥



.....んっ?

.....

44444444



きょうりゃん
おはおう♡

んっ...

んっ...

あ、おひた？

んっ...
んっ...
んっ...



か、かなめっ……

ううー！

んっ……♡

あんっ♡

ゴクゴク……

ゴクゴク……

んっ
んっ
んっ
んっ
んっ

ゴク

ゴク

はあ…朝から
お腹いっぱい♡

どっちの話だ

どっちも♡

お前もいい加減
料理覚えろよな

確かにね…
そろそろお母さんに
習っておかないと

お、珍しいな
いつもはなんだかんだ
言うくせに

あ、そうだ！

どうした？

きょうちゃんに
見せたかったものが
あるんだよね♪

ちょっと遅めの朝食後…

じゃーん！

どう？

どうって…あれ？
スパツみたいなの
やつじゃなかったか？

股のところが
特に…

普段はそうなんだけど
これはレースの本番用♥

の、つもりだったんだけど
ちょっときつくて人前じゃ
一回も着てなかったんだよね

きょうちゃん
こっの方が
好きでしょ♥

なんか含みがない？

いやいや

ま、育ち盛りだから
しょうがないな

ああ、すっげえ
いいな似合ってる…
せっかくだし
川でも行くか？

えーやだ

なんでだよ





と、いうわけで
子供のころ使っていた
プールで遊ぶことに。
この辺は夏でも川が冷たすぎる。

まだあったんだなコレ
今じゃちよつと狭いな

ちようどいいよ
きょうちゃん
くつつけるもん♡

あ♡♡
あん♡
きょうちゃん
さつきからおっぱい
ぱっかり♡♡

いいだろ
好きなんだから

そうだけど

おっぱいもいいけど
こっちもちゃんと
育ってるんだよ？

普通は恥ずかしかったり
するんじゃないのか？

ん……♡

でもきょうちゃん
おっきいほうが
好きでしょ？

もちろん

のいっ♡





かなめ...
さつきからもう
ずっとこんなでさ

我慢できそうに
ないんだけど...

いいよ♥

んちゅ...♥

お尻でいっぱい
気持ちよくして
あげる♥

んっ...



水泳って全身運動だもんな
尻もよく鍛えられてる：

こころいづのも
できるよ♡

うおっ！

こんなにきょうちゃんに
喜んでもらえるんだもん
水泳やっててよかったあ♡

きょうちゃん
いっぱい出して♡

んっ♡
んっ♡
ふっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡



あんっ
すごい♡♡

かなめっ...!

あ...
噴水みたい♡

わっわっわ
かじゅわっ



もうこのまま
入れちゃおっと♡

あっ♡

ぬっぞいん...♡♡

いっ♡



あっ♥ああん♥
ちようど股のところ
冷たくて気持ちいい♥

あーん♥

あーん♥

あーん♥

きょうちゃんも一緒に
パンパンしようよ♥

近所中に丸聞こえに
なるぞ?

いいからいいから
聞こえちゃうくらい
激しくイキたいの♥



しょうがないなあ…

ほら！かなめに
合わせてやるから！
ふん！んああ！

ああんっ♡

ああっ♡

んああっ♡

ああん♡すこっ♡
ぶつかる度にドン
ドンツつてえ♡

……こんなに
気持ちいいなんて♡

もっと♡もっと♡
もっとしたい♡
きょうちゃん♡





まだだぞ!

あーあー...
あーあー...
あーあー...

やっ... あーあー
あれが...
あーあー...
あーあー...

あーあー
あーあー
あーあー
あーあー
あーあー

あーあー...
あーあー...
あーあー...
あーあー...
あーあー...

まだだぞ!



もう近所どころか村中にも聞こえそうな声をあげながら夢中でやりまくっていた。



ああっ♥またあ
らめらっ♥てええ♥

ひやう♥ちやうちう♥
とめっ♥やっ♥もっ♥
ばかに...♥なっちやう♥

やあああ...♥
あああああああ♥

ああっ♥...

ああっ♥...

ああっ♥...

ドッ...

ドッ...

ドッ...

スト...

スト...

スト...

ドッ...

スト...

スト...

ドッ...





はあ...はあ...
もう日が暮れるのか

あつという間だね...

もっと...ずっと
こうしてたいのに

んっ...

んっ...

すっ...すっ...



俺だって…

かなめと
一緒に…

あっ
♡

うっ!

ん…♡

ん…♡



きょうちゃん…

もう離れない♥

絶対に

かなめ…っ

ふふ…っ

ふふ…っ

ぐっぐっ…

ぎゅっ♥



だからね...

きょうちゃん

うわ...♡



きょうちゃんだけの
ものにして...♥

わたしを

わたし



うん♡ずっと
きょうちゃんの
そばにいる♡

あっ♡
あっ♡

あっ♡

かなめ！俺が守るから！
もうどこにも行くな！

アッ

アッ

アッ

アッ



私の中深くまで
きょうちゃん
いっぱいにしてえ♥

だからもう誰も
何も言えないくらい



んんっ...♥

んっ...♥



だよな…
もう溢れてしょうがなくな
るまでしてやるからな!

うん♥きて♥
きょうちゃん♥

かなめ…
いっぱいになったか?

ううん…まだ足りない
もっともっともおくと♥
きょうちゃんが欲しい♥

…おん

…おん



はあ：はあ：
もう時間だな

：：学校に
戻りたくない

ダメだ：：授業は
まだあるんだから

はあ…

はあ…

…うん

はあ…



もう少しの辛抱だ…
絶対大丈夫だから

本当に何か大変な
ことがあったら俺が
助けに行つてやる

うん…分かった
もうちょっと頑張る♥

きゅん♥

あ…♥

きゅん♥

だから、最後に
もう一回だけ♥

ああ



うん、いっぱい
あったよ♪



えっ？…
あ、ちょっとね≡

寮の風呂場

えへへ…

二人の想いは届いていたようで
その後かなめの妊娠が発覚。
監督は怒り心頭でかなめの家まで
やって来て俺も呼び出された。

えへへじゃないだろ！
どうするんだ!?

しかし、かなめの両親(主に親父さん)は
「何か問題ありますか?」
と監督を追い返したのであった。
もちろん進学の話はなくなった…。
でもこれでいいんだ。





ただいま♥

親父さんには色々庇ってもらったけど
それ以上に気合を入れてもらった。
俺を信頼してくれているからこそだから
今まで以上にしっかりしないと。
ちなみにながめが卒業して帰ってくるので
親父さんはここ最近ずっと上機嫌である。
もちろん俺も楽しみに色々準備をしている…

これからはずっと一緒だ。

END



































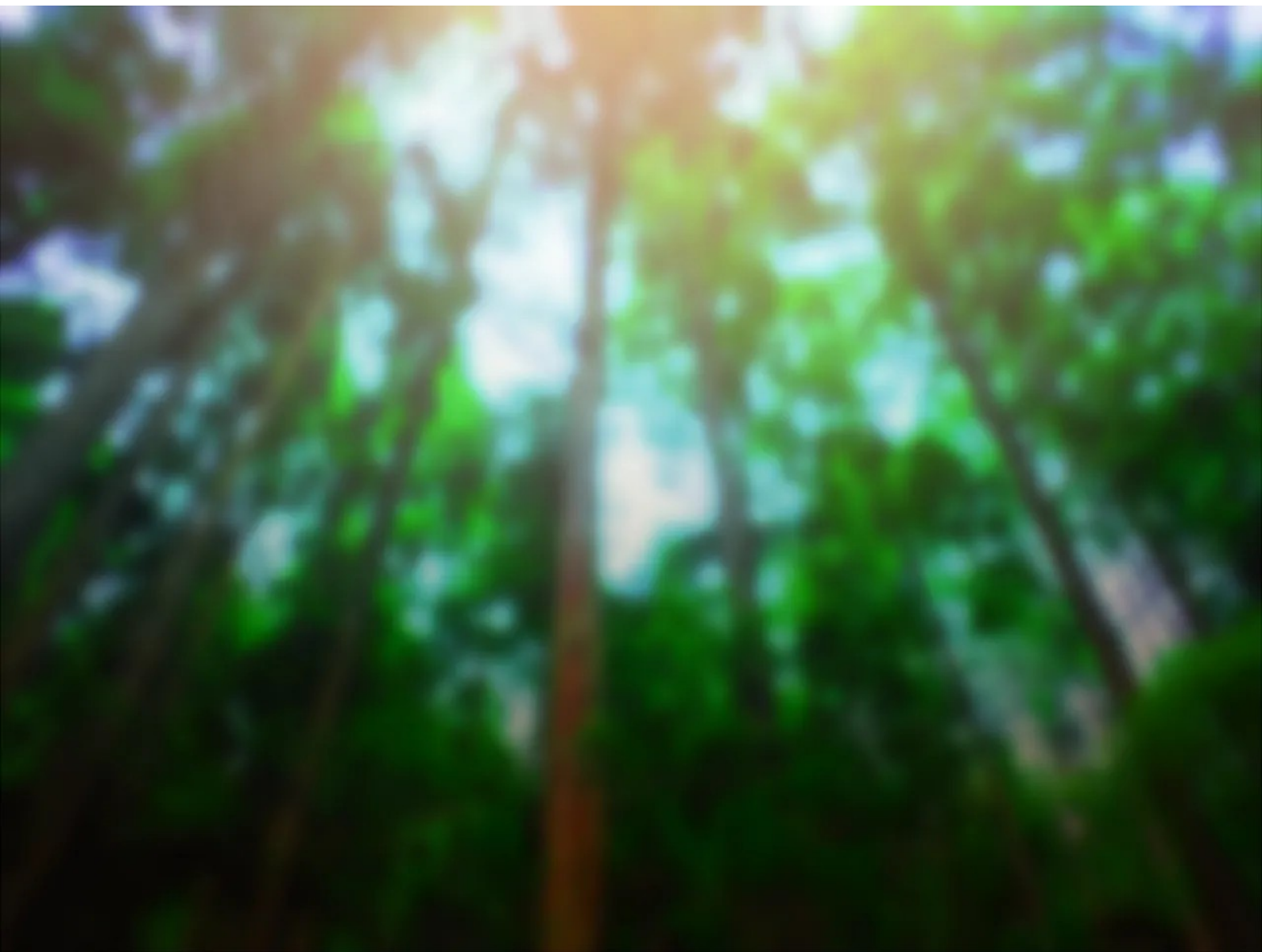






















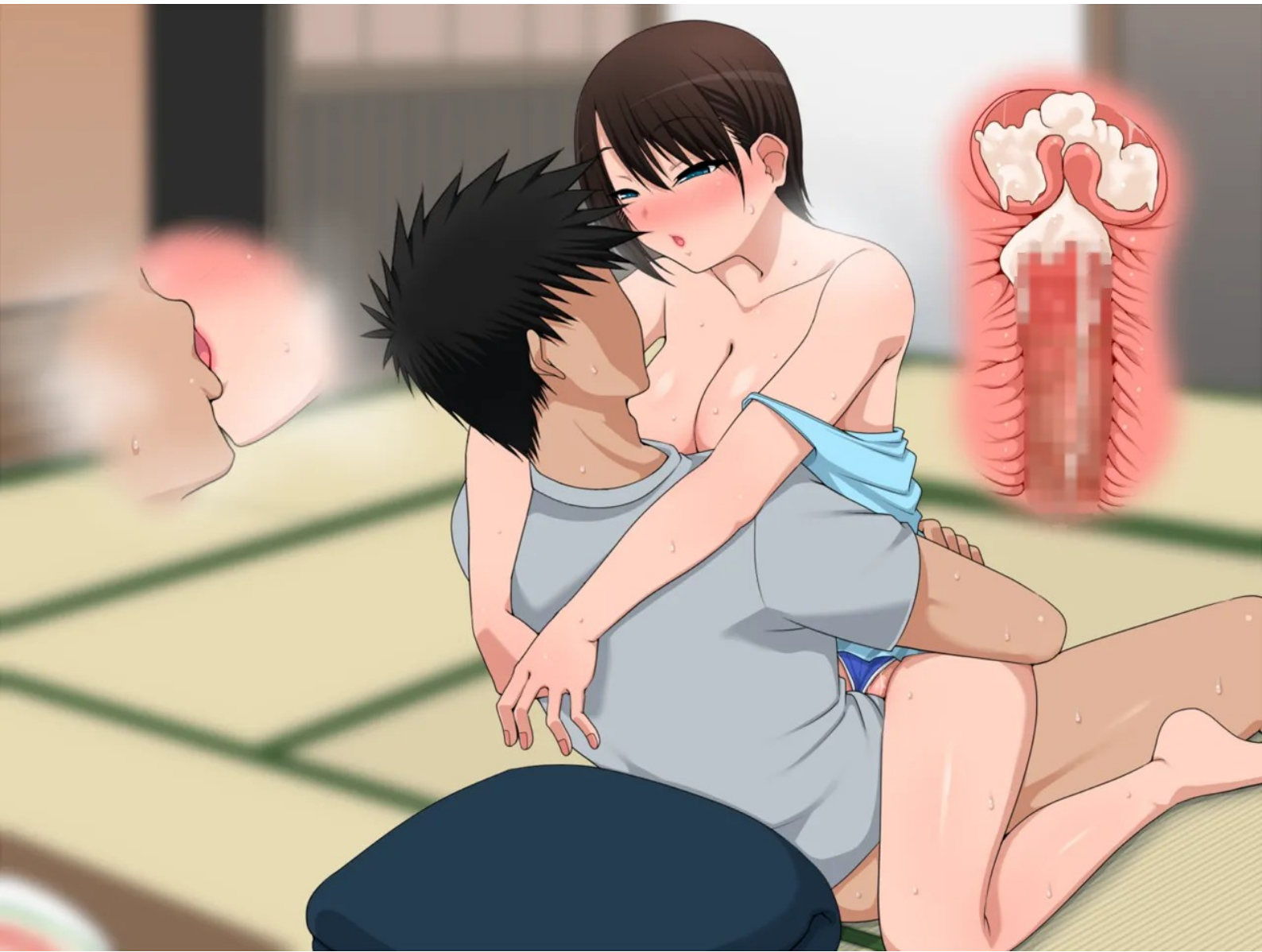










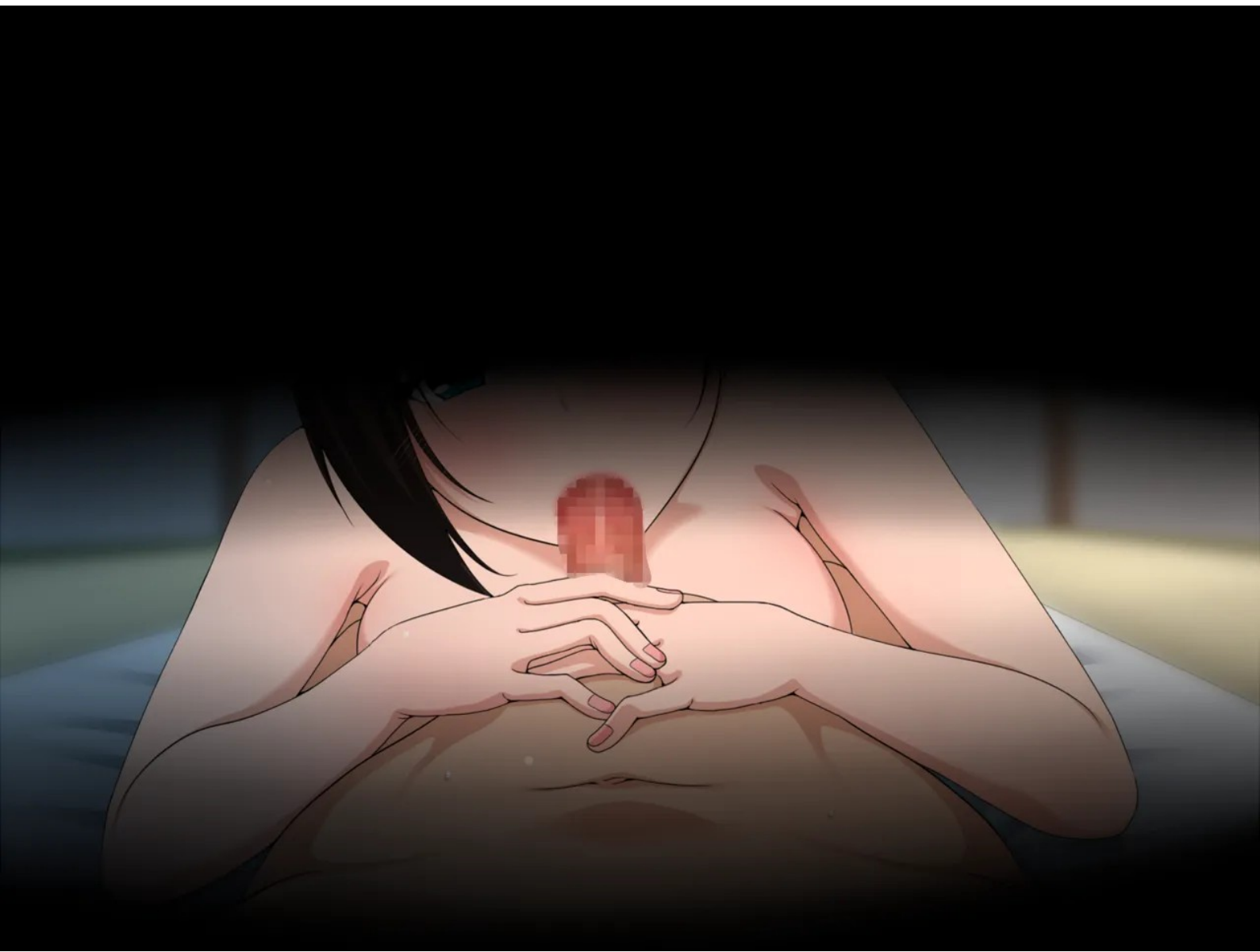








































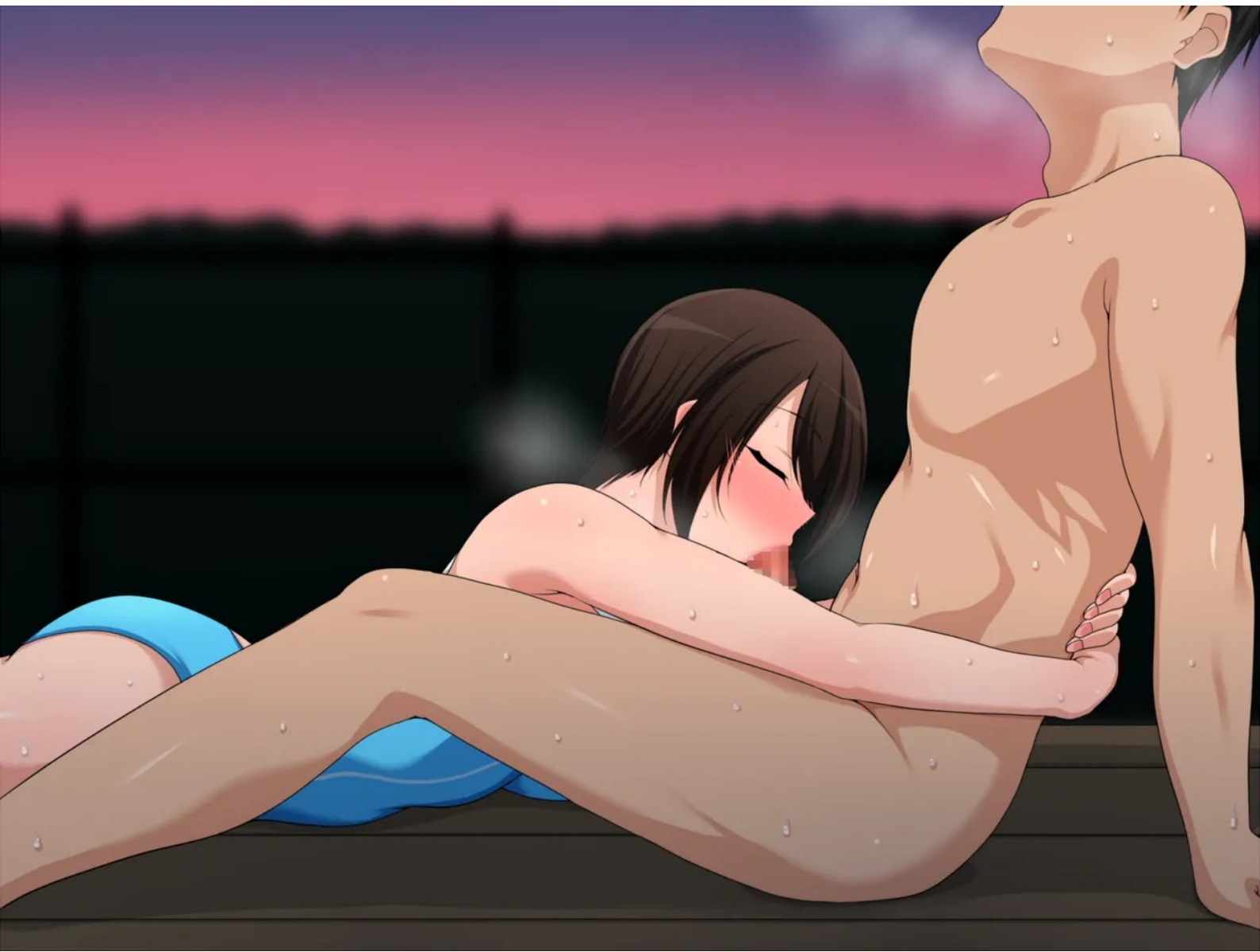








































この度はきつね屋根の作品をご購入いただきありがとうございます。

この作品はフィクションです。

作品の閲覧には画像ビューア等のソフトをご使用ください。

この作品でお楽しみいただけたら幸いです。

今後ともきつね屋根の作品をよろしくお願ひします。

制作：サークル「きつね屋根」
2020年8月

